

# 高 槻 中 学 校 合 格

門原 三希士 くん

(所属 西宮教室)

高 槻 中 学 校 合 格

金 蘭 千 里 中 学 校 合 格

岡 山 中 学 校 合 格

テ ー マ 浜学園での自分自身の歩み

## 「自分を信じてあきらめない」

ぼくは、いろいろな人に支えられて、第一志望の高槻中学校に合格することができました。

改めて、受験までの1年間を振り返ってみました。

3月、春期講習の算数は図形ばかりで難しいものもありましたが、高槻の算数では相似が必ず出たので力を入れました。ただ、今年のア日程では1問も出なくて驚きました。

7月から日曜志望校別特訓が始まり、9月からはコースが細かく分かれました。難しい問題が多くできるように、先生と相談して六甲コースに入りました。

9月から約1ヶ月、平常授業（マスターコース）終了後のミッドナイトスクールに参加し、緊張した空気の中、集中して勉強することができました。23時までであるので大変ですが、おすすめです。

11月、得意な国語では、公開学力テスト後の記述力錬成テストで1位、男子難関統一プレでは3位を取ることができ、とても嬉しかったです。算数は復習テストや公開学力テストの直しに力を入れ、理科は暗記を徹底的にやりました。

12月、土曜アップグレード講座では苦手な理科の過去問で点数を取ることができず、これでは合格できないと思い、今まで以上に本気で勉強しました。

いよいよ入試直前特訓が始まり、苦手な理科の計算問題に力を入れました。授業が無い時は、これまでにやった過去問の直しを何度もやりました。頑張った結果、クラスで2位を取ることができ自信につながりました。

入試本番では、得意な国語の記述が思うようにできずとても焦りましたが、休憩時間トイレに行っ  
て気持ちを切り換え、算数と理科に臨むことができました。問題を解き終わったら、解けていない問題を考えるよりも、解けた問題を見直すほうが大事です。ぼくは3回見直して間違いに気がきました。

合格発表で自分の番号を見つけたときは、本当に嬉しかったです。

最後まで支えてくれた家族、そしてお世話になった先生方、ありがとうございました。